

平成30年度 秋田県立支援学校天王みどり学園 学校経営の概要

教 育 目 標

地域の一員として、一人一人が輝き、進んで社会参加できる児童生徒の育成

めざす児童生徒像

明 る く	}	}	ふれあう子
仲 よ く			はげましあう子
元 気 よ く			みがきあう子

めざす学校像

- 地域の教育資源を活用し、地域と協同で教育活動を推進する学校
- 総合教育センターと連携し、県内外に「授業」を提案できる学校

今年度の重点事項

1 豊かな教育のある学校の実現

- (1) 新学習指導要領の基本的な考え方を踏まえ、自立と社会参加を目指し、キャリア教育の視点で小中高を貫く教育課程を編成し、一人一人の教育的ニーズに応じた指導を充実する。
- (2) 地域と連携し、希望する進路の実現を目指した実践的な職業教育の充実を図る。
- (3) 日々の授業評価、改善と授業研究を推進することで、教師の指導力及び専門性の向上を図る。

2 豊かな地域生活への支援

- (1) みどりっこ夏まつりや地域での学習、地域貢献活動を積極的に行い、地域とのつながりを深め、児童生徒の積極的な地域活動を推進する。
- (2) 学校間及び居住地校における交流及び共同学習を計画的、組織的、継続的に行うとともに地域や学部の特徴ある活動を推進する。
- (3) ボランティア養成講座や障害理解授業等、地域における障害者理解に関する取組の一層の充実を図る。

3 児童生徒の安全安心と健康な生活の確立

- (1) 危機管理マニュアル等を活用し、保護者や地域、関係機関と連携した安全教育、防災教育を推進する。
- (2) 外部専門家の支援による職員研修の実施や授業改善等により、医療的ケアや重度重複障害の指導を含めた自立活動の充実を図る。

4 総合教育センターとの連携の推進

- (1) 総合教育センター指導主事からの助言や研修講座の受講を積極的、計画的に実施し、教員の資質向上を図る。
- (2) 実地研修の場として、研修員、研修受講者等の実習や参観を積極的に受け入れ、特別支援教育の理解推進を図る。